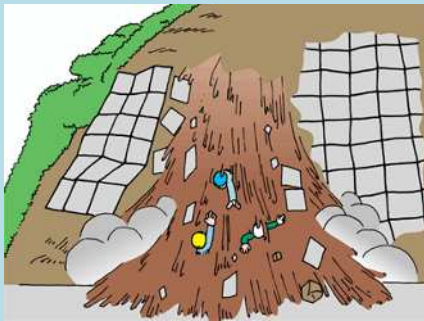


小諸・佐久地域の工事現場のみなさまへ

大雨等による危険に注意してください

～小諸労働基準監督署からのお願い～

台風や長雨が続く時期を迎えています。
管内では、河川の急な増水により中州に作業員
が取り残されるという事案も発生しています。
みなさまにおかれましては、今一度、各現場で
の備えの確認をお願いします。



具体的な確認ポイント

悪天候時の**作業中止基準**について定め、これを作業員に周知していますか？



緊急時の連絡体制について定め、これを作業員に周知していますか？



現場の特性を理解した上で、**雨量計や風速計の設置**を行っていますか？



K Y 活動時等に**天気予報**の確認及びそれに応じた対応を**共有**していますか？



現場内外での(一次、二次)**避難場所を設定し、避難経路を確保**していますか？



いざというときに、全ての作業員が**命を守る行動をとる決断**ができますか？



屋外で仕事をする全ての皆さまへ

落雷災害に注意

昨年8月下旬、小諸・佐久地域では、屋外作業中の2名の労働者が亡くなっています。

亡くなられたお二人の死を無駄にしないためにも、今年の夏は同じ災害が起きないように注意してください。

落雷災害を防ぐ具体的なポイント

屋外作業をするときには、常に気象状況に注意して下さい。

市販の雷検知器の携行も検討してください。

気象庁の「雷ナウキャスト」も活用してください。

(「雷ナウキャスト」は、右QRコードから参照できます。)



雷鳴が聞こえたら...

孤立した高い木、電柱、クレーン、足場及び屋根上を避けてください。
野原のような空き地も危険です。

出来る限りRC造の建物内に避難してください。

近くに安全な建物がないときには車の中も有効です。



最後の雷鳴を聞いてから、30分は避難した場所に留まってください。

